

備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	05-01-02-03
事務事業名	有線放送施設設置補助事業		
		根拠法令・要綱等	有線放送施設設置事業補助金交付要綱
事業開始年度	昭和46年度		
大項目 基本目標	住民主体の協働のまちづくり	問合せ先	企画課
中項目 基本施策	住民主体で進めるまちづくり	職・氏名	協働推進係長 下林博樹
小項目 施策	コミュニティ	電話	64-1806

事業の実施	
対象 (誰・何に対して)	有線放送施設を設置する地区の地域住民
目的 (何のために)	有線放送施設の整備補助により、地域の広報活動に役立てる。
行政活動 (どのような方法で)	有線放送施設の新設・改修等を自治会等が行う場合に、申請により必要経費の1/2を限度に補助金を交付。
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	地域内の連絡事項が迅速に伝わるような状況にする。

事業の実績						
活動実績	実施項目	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績	
	有線放送施設新設	件	0	0	0	
	有線放送施設改修	件	8	0	2	
	有線放送施設増設	件	0	0	0	
	放送可聴改善戸数	戸	1,983	0	755	
	事業費	直接事業費		1,173	0	396
		人件費	千円	1,204	228	93
		事業費計		2,377	228	489
財源	国県支出金					
	受益者負担	千円				
	一般財源		2,377	228	489	
必要人員	人	0.13	0.03	0.01		
結果指標	結果指標名	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績	
	放送可聴改善戸数	説明				
	結果指標量	戸	1,983	0	755	
	対前年比	%	-	0.0%	-	
	活動コスト	円	2,377,000	228,000	489,000	
	単位当たりコスト	円	1,199	#DIV/0!	648	
結果指標	結果指標名	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績	
	改修	説明				
	結果指標量	人	1,983	0	755	
	対前年比	%	-	0.0%	-	
活動コスト	円	2,377,000	228,000	489,000		
単位当たりコスト	円	1,199		648		

事業の成果			
成果指標名	有線放送可聴改善戸数	式又は説明	本施設は自治会等、また災害時通報にとって欠かせない情報連絡設備であり、聞こえない地区の解消をめざす。
成果指標量	17年度	18年度	19年度
	1,983	0.0	755
対前年比		0.0%	
到達目標値	100% (全戸)	到達目標年度	

事業の目的、対象、内容を考えて目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成19年度事業)	
目的	<input type="checkbox"/> 開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令)	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である	妥当性評価<A-E>
	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している	C
対象	<input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある	<input type="checkbox"/> 事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない	課題認識
	<input type="checkbox"/> 事業の意図する成果	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない	地区内の緊急連絡に有効な有線放送の設置・改修の補助を行うことは妥当。災害時等は市の要請により非難放送なども行っているが、災害時専用の行政放送施設の整備は、別事業で検討中。
行政活動	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である	<input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である	設備の現状(日生と吉永地域は支所から全地域へ緊急放送可能。吉永地域は、個別受信機も希望宅に整備済。備前地域は地区単位の放送設備。)
	<input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である	効率性評価<A-E>
市の関与	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい	C
	<input checked="" type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難	<input type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある	課題認識
効率性の評価	<input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善を求めている	備前地域の大部分の地区に有線放送施設が設置され、利用されているが、耐用年数や故障等により、機器及び放送ケーブルの取替及び改修が必要。
	<input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている	本事業は、自治会に補助金交付の対象事業に該当する場合もある。
職	<input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている	<input type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい	有効性評価<A-E>
	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである	<input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	C
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである	<input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	課題認識
	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している	<input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している	一度の施設整備により、多くの世帯で連絡事項を聴くことができ、有効である。
成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	<input checked="" type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	
	<input type="checkbox"/> 事業の縮小している	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する	
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業の縮小していない	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続する	
	<input type="checkbox"/> 事業の縮小していない	<input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	

平成20年度の状況		説明	現在、1件の申請があり、交付決定している。
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している		
<input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している		
<input type="checkbox"/> 見直し継続している	<input checked="" type="checkbox"/> 平成19年度で真正・完了		
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している			
目標値	結果指標量 648	結果指標量	100% (全戸)

総合評価		評価区分 <A-E>	C
合併により整備方式の違いがある中、3地域とも本放送設備を災害時等の緊急連絡の手段としても使用しており、現時点では有用・有効な施設で必要不可欠なものといえる。			

平成21年度以降の方向性		<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する
<input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	<input type="checkbox"/> 平成20年度で真正・完了

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	備前地域の施設は、整備業者の見積競争を進めるよう自治会に促す。	毎年度	整備コストの削減